

19 | 事業協同組合かわかみワーク

マルチワーク人材派遣組合「かわかみワーク」の構築

住 所	〒639-3553 奈良県吉野郡川上村道1335-17		
U R L	https://kawakamiwork.com/		
設 立	令和3年2月	主 な 業 種	宿泊業、飲食業、各製造業 等
組 合 員 数	15人	出 資 金	150千円

■背景・目的

超高齢化・過疎化が進む川上村では、平成25年頃に移住・定住施策「川上ing作戦」を開始。「暮らし・仕事・子育て・教育・住まい」の5項目を村全体で連携してトータルサポートする事業だが、村内求人への把握が難しく、求職する移住者と人材不足の村内事業者を上手くマッチさせることができずにいた。

令和2年6月に「特定地域づくり事業推進法」の施行をきっかけとして、人材不足・村内求人の可視化・求職者への紹介等、課題解決の糸口として事業協同組合の設立に至った。

■取組みの手法と内容

本事業は移住者による人口増に加え、村内労働力の流出や廃業を食い止めて村内産業を活性化させることを長期的な最終目的としており、特定地域づくり事業推進法に則って働き手を求めている組合員(事業者)に組合で正規雇用した職員(移住求職者)を派遣し、ゆくゆくは組合雇用から事業者直接雇用へ切り替えて当地に定着してもらう取り組みを行っている。

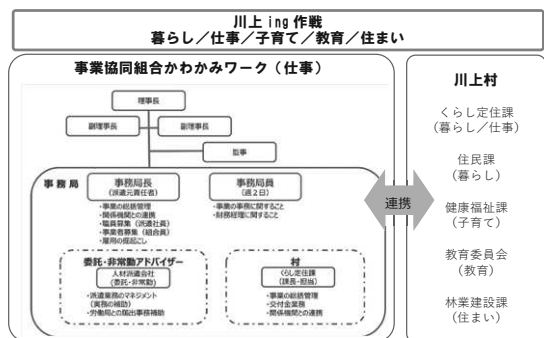
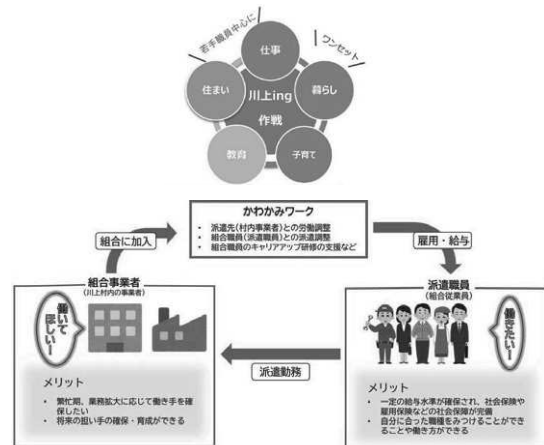
派遣先は求人状態にある組合員だが、並行して村内事業者の経営状態や人材・後継者不足などの状況について、踏み込んだ部分まで公的に情報収集できるプラットフォームを構築し、表面化していない求人の発掘に加え、廃業予定者の継業モチベーションを維持・増大させ、廃業の選択肢がなかった事業者の引き留めと拾い上げを行った。

民間の人材派遣会社が競合となり得たが、非常勤アドバイザーとして派遣業務マネジメントや労働局への申請・届出事務補助を委託し、民間人材派遣会社のノウハウを吸収。自治体として営利目的ではない事業活動を行うことで民間人材派遣会社との費用面・待遇面などでの差別化・住み分けを実現した。

制度の都合上、無期雇用(雇用期限なし)かつ複数の組合員へ派遣する必要があり、小規模事業者の期間限定的な求人や扶養範囲内・週に数日だけ働きたいという有期雇用の要望に対応しにくい。今後は「無料職業紹介業(斡旋業)」の許可を取得し、事業展開の拡大を狙う。

■成果とその要因

自治体各課との連携により移住・求職の成功が実現しており、組合員15社加入・派遣職員9名の入職を達成。派遣後は月1回程度、職員・組合員の双方と面談し、待遇・精神面等をアフターフォローした結果、延べ9名の派遣職員中、5名が事業者への直接雇用へ結びついた。また、複数の組合員で派遣職員をシェアし、同一の職員が担当することで相互の情報を共有し、スムーズな取引を目指す新しい取引形態を始めており、新規雇用創出の芽も出つつある。



特徴ある活動



自治体各課との連携と、民間人材派遣会社の委託アドバイザーから学ぶ民間企業のマネジメント手法と、差別化のノウハウによる競合しない住み分け